

平成 26 年 8 月 11 日
株式会社日本政策金融公庫

農業経営アドバイザーが総勢2,800名超えに
～平成26年度前期(第19回)アドバイザー試験で185名が合格～

日本政策金融公庫(略称:日本公庫)農林水産事業は、農業経営アドバイザーの平成26年度前期(第19回)研修・試験を行いました。今回の試験により、新たに185名が合格し、農業経営アドバイザーの総数は全国47都道府県で2,860名となりました。

● 受験者総数は433名

今回の農業経営アドバイザー研修・試験の受験者総数は433名でした。試験(筆記及び面接)の成績などを8月7日開催の農業経営アドバイザー審査会(会長:大泉一貫宮城大学教授)に諮った結果、税理士30名、地方銀行などの業務協力金融機関職員86名、県の普及指導員など59名、公庫職員10名の計185名が合格(合格率42.7%)となりました。

なお、今回の合格者を加えた全国の農業経営アドバイザー合格者の総数内訳は、税理士、業務協力金融機関職員等2,653名、公庫職員207名となりました。

● 農業経営者の幅広い要望に対応

農業経営アドバイザー制度は、「農業の特性を理解している税務、労務、マーケティングなどの専門家からアドバイスを受けたい」という農業経営者の要望を受けて、経営への総合的かつ的確なアドバイスを実践できる人材を育成するために創設したもので、専門的な研修を行ったうえで、試験を実施しています。

農業経営アドバイザーは、農業経営者から寄せられる幅広い要望に専門的かつ柔軟に対応して、経営発展を支援してまいります。

● 農業経営アドバイザーのスキルアップを支援

日本公庫農林水産事業は、アドバイザー活動の充実を図るため、スキルアップミーティングを随時、開催しております。次回の全国ミーティング(東京会場)は、10月20日(月)～21日(火)に開催いたします。

【ご案内】

次回、平成26年度後期(第20回)農業経営アドバイザー研修・試験は、平成26年11月の実施を予定しています。